

**当社グループのEMS(環境マネジメントシステム)が『グループEMS賞』を受賞
第2回ISO14001登録組織表彰「環境マネジメント大賞」で高い評価を受ける**

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、このたび、第2回ISO14001登録組織表彰「環境マネジメント大賞」(主催:株式会社システム規格社※1、選考委員長:吉澤 正 帝京大学名誉教授)において、「グループEMS賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

本表彰制度は、2005年度より国際規格であるISO14001のEMS(環境マネジメントシステム)により、事業活動、環境保全活動、技術製品開発などで顕著な改善効果の実現や、ユニークな取り組み活動を展開している組織を表彰するものです。

当社は1996年に石油業界としては初となるISO14001認証を新日本石油精製株式会社根岸製油所で取得して以降、当社グループとしてEMS(環境マネジメントシステム)導入を進めてまいりました。

2006年度末までに、グループ16社がISO14001の認証を取得しております。そのうち当社およびグループ6社が同一システム「ENEOS EMS」※2を導入するという、石油業界として最大規模のISO14001規格のEMS体制を確立しました。

今回の受賞は、当社を中心としてグループ全体でEMSを適切に運用し、CO2削減に貢献している民間企業として評価されたものです。

当社は、グループ経営理念において「Environmental harmony(地球環境との調和)」を掲げており、今後とも環境経営をより一層推進することで、最も支持される環境先進企業を目指してまいります。

※1 :ISO9001、ISO14001を中核に、マネジメントシステム全般に関する規格及び制度についての情報を発信している月刊誌「アイソス」を発行。

※2 :「ENEOS Environmental Management System」の略。主要グループ会社本社部門を中心として運用する当社の環境マネジメントシステム。

以上

「グループEMS賞」表彰状
「グループEMS賞」表彰状